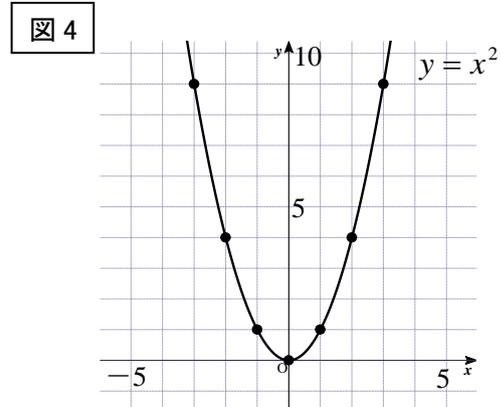
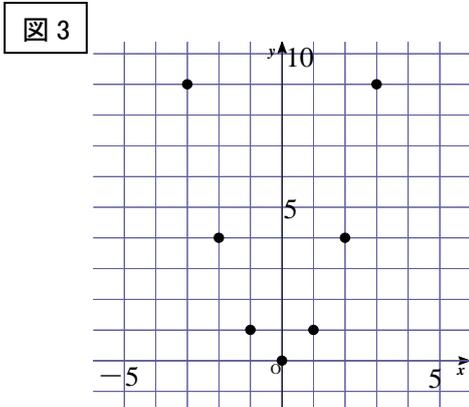


★ヒント★

2. 2次関数 $y=x^2+bx+c$, $y=-x^2+bx+c$ (放物線)のかき方

例 1 : $y = x^2$

- ① 7点 $(0, 0)$, $(-1, 1)$, $(1, 1)$, $(-2, 4)$, $(2, 4)$, $(-3, 9)$, $(3, 9)$ をとる。左右対称である。(図 3)
- ② これらの点を結ぶ。なめらかな曲線になるように結ぶ。枠一杯にかく。(図 4)

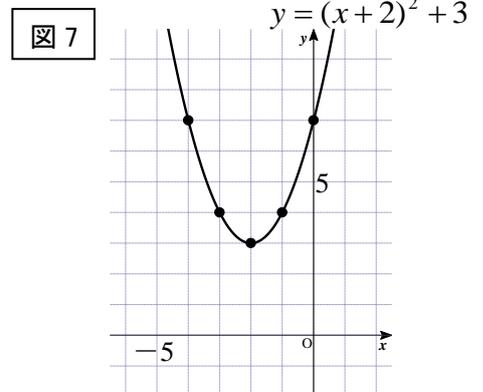
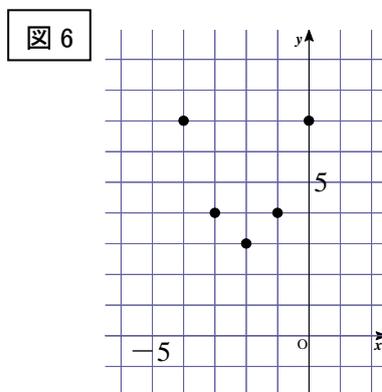
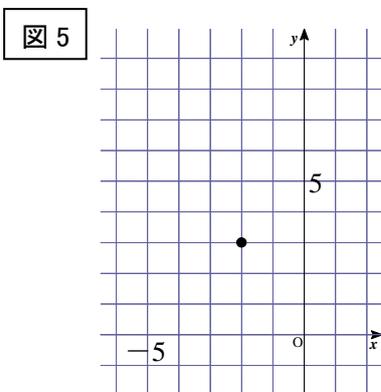


例 2 : $y = (x+2)^2 + 3$ (一例)

$y = x^2$ のグラフを平行移動したものなので、形は $y = x^2$ と同じである。

→ 頂点を $(-2, 3)$ として、 $y = x^2$ と同じ形のグラフをかけばよい。

- ① 頂点 $(-2, 3)$ をとる。(図 5)
- ② 頂点を基準に 5 点とる。(図 6)
- ③ これらの点を結ぶ。なめらかな曲線になるように結ぶ。枠一杯にかく。式を添える。(図 7)



例 3 : $y = -x^2$

$y = x^2$ のグラフを x 軸を軸として上下ひっくり返した形である。(図 8)

